

指定管理者制度導入施設実績評価シート(平成23年度)

| | |
|-------|---|
| 所管課 | 福祉政策課 |
| 施設名 | 大津市ふれあいプラザ |
| 指定管理者 | 社会福祉法人大津市社会福祉事業団 |
| 指定期間 | 平成21年4月1日 ~ 平成24年3月31日 |
| 業務内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・大津市ふれあいプラザ条例第3条第3号に規定する事業の実施に関する業務 ・大津市ふれあいプラザ条例別表に掲げるホール等の施設の使用の許可に関する業務 ・プラザの施設及び設備の維持管理に関する業務 |
| 指定管理料 | 68,802,000 円 (23年度) 23,058,000 円 |

全体の評価 平成23年度の事業について、計画通りに実施している。利用件数、稼働率とも、前年度と比べて増加しており、リピーターの確保に努めるとともに、ホームページによる貸室の空室情報の提供や職員に対する対応研修など、より利用していただきやすくなるよう努めた効果が一定現れた。

| | |
|------|----------------------------------|
| 主な成果 | (貸室利用者数) 目標 85,000人 → 実績 84,664人 |
| | (貸室稼働率) 目標 60.0% → 実績 53.7% |

| 評価項目 | | 所属 チェック | 個別の評価 |
|-----------------|--|------------|--|
| 総論 | 施設の設置目的の達成 事業計画書どおり目標を達成できたか | B | 広く市民に、福祉および交流に関する場を提供する目的に寄与している。管理員、保安員も含め接遇能力の向上に努めた。 |
| | 職員の勤務実績・配置状況・労働条件 出勤状況、配置状況は適切か、適正な労働条件が確保されているか | A | |
| | 開館の実績 事業計画書どおり開館しているか | B | |
| | 職員の研修 事業計画書どおり実施し、研修目的が達成できているか | A | |
| 施設維持・設備の管理 | 建物・設備の保守点検 事業計画書どおり実施しているか、不具合の発生についての対応が適切か | B | 設備の不具合については速やかに対応した。清掃、警備については、利用者に快適な環境を保てた。 |
| | 清掃業務 事業計画書どおり実施しているか | B | |
| | 警備業務 事業計画書どおり実施しているか、事故等が発生していないか | B | |
| 運営業務及びサービスの質の向上 | 利用実績及び施設の稼働率 事業計画書どおり目標を達成できたか | B | ホームページで空室状況の情報を提供する一方、リピーターの確保や代替利用の調整を図るなど稼働率の向上に努めた。また、ホームページおよび意見箱により、利用者の意見を把握するように努め、対応の改善を図っている。 |
| | 広報・PRの実施 事業計画書どおり実施しているか | B | |
| | 職員間での情報共有化 事業計画書どおり実施しているか | A | |
| | 事故発生時の対応体制の構築 事業計画書どおり実施しているか | B | |
| | 災害発生時の対応体制の構築 訓練等を事業計画書どおりに実施したか | B | |
| | 利用者の意見・苦情を抽出する仕組みの構築 利用者が意見・苦情への対応は適切か | A | |
| | 利用者満足度の把握 事業計画書どおり実施しているか | A | |
| | 関連団体等との連携 事業計画書どおり実施しているか | B | |
| 収入状況 | 指定管理料の執行状況 指定管理料は適正に執行されているか | B | 開所後10年以上が経過し、備品の損壊や軽微な修繕箇所が増える中、支出の縮減に努めた。 |
| | 収支決算状況 予算と決算に大幅な相違がないか、収支-支出がプラスになっているか | B | |
| | 利用料金収入 事業計画書の目標額が達成されているか | B | |
| | 経費削減の取組 事業計画書どおりに実施し、効果があったか | B | |

評価基準 A 十分に(達成、実施等)できている。 B (達成、実施等)できている。 C (達成、実施等)できていないが、必要な最低限の市民サービスは提供できている。 D (達成、実施等)できていない。改善措置を講じる